

はじめに

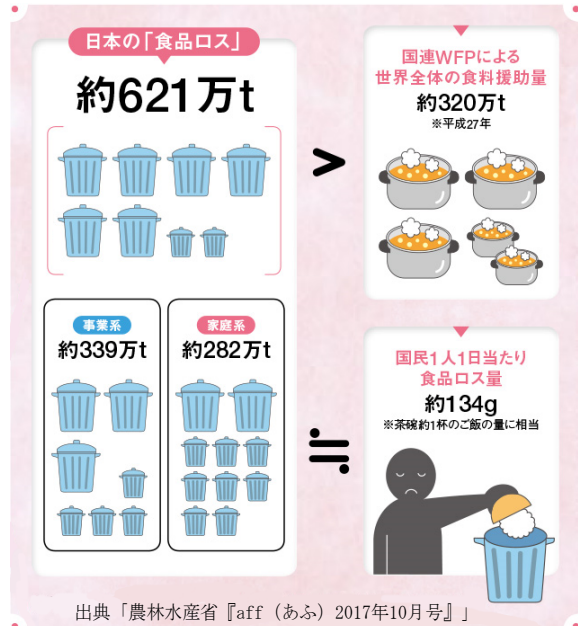
まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は、日本で1年間に約621万トン(平成26年度推計)発生しています。

このうち約半分は家庭から出ており、一人あたりの食品ロス量で見ると、毎日お茶碗約1杯分(約134g)の食品が捨てられていることとなります。

また、食品ロス以外にも調理に使うエネルギー、ごみや排水など私たちの食生活は常に自然環境とつながっています。

第3次愛知県食育推進計画「あいち食育いきいきプラン2020」では「食を通じて環境に優しい暮らしを築く」ために「環境に配慮した食生活の実践」などに取り組むこととしています。

皆さんもこの冊子を参考に、「もったいない」を意識して、できることから始めましょう。



食品ロス削減国民運動 (NO-FOODLOSS PROJECT)

世界で約8億人の人々が栄養不足状態にある中で、「もったいない」という言葉の発祥地である日本が、食品ロス削減にフードチェーン全体で取り組んでいくため、官民が連携して食品ロス削減に向けた国民運動を展開しています。



ロゴマーク「ろすのん」

買い物

Tips 1

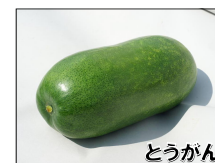
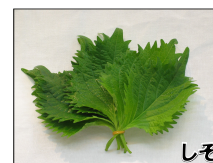
地元でとれたものを選ぶ

ものづくりが盛んな愛知県ですが、実は農業も盛んな地域だと知っていますか？

地元でとれた食べ物を食べることは、輸送にかかるエネルギーが少ない環境に優しい取組なのです。さらに、旬の時期のものを選ぶことで、ハウス栽培のための光熱費などのエネルギーを使わずにすみます。また、旬の時期は栄養価が高いといわれています。

毎日の料理には愛知県産の旬の野菜や魚介類、果物などを使いましょう。

こんなにもある あいちの特産物



いいともあいち運動

「いいともあいち運動」は、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を応援し、「地産地消」をすすめる運動です。

愛知県産品やそれらを使った食品に、シンボルマークの「あいまる」が付いているものが次々と増えています。

「あいまる」を目印に、愛知県産品を探してみましょう！

「いいともあいち」とは
 ○県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
 ○Eat more Aichi products.(イート・モア・アイチ・プロダクト) = もっと愛知県産品を食べよう・利用しよう！

